

# HACCP義務化で見直しを迫られる細菌検査

日時

令和元年11月21日（木）  
13時00分～16時15分  
（受付時間 12時30分～）

会場

三和建设株式会社1階ひとづくりホール  
大阪市淀川区木川西2-2-5

定員

100名（先着順）

研修費

賛助会員 無料  
団体・個人会員 1,000円  
非会員 3,000円

\*当日にお支払下さい

お申込

下記申込書にご記入の上、FAX  
に必要事項を記入して送付下さい  
または、ホームページから  
<https://www.workshop-haccp.org/>

講師

戸ヶ崎 恵一（当研究会理事長）



駐車場はございませんので、公共交通機関のご利用をお願いします  
阪急十三駅東口または地下鉄西中島南方下車2号出口、淀川通りを  
徒歩約10分前後 大阪市営バス停 木川西二丁目前

HACCPは「最終製品の検査結果で製品の安全性を保証する」とした考えは誤りである」を起点にした食品の衛生管理法です。また、HACCP義務化は国際標準化の一貫であり、細菌検査方法も国際標準との同質性が求められる時代となりました。この研修では、旧来の検査法の諸問題とHACCPに沿った衛生管理時代の細菌検査の在り方とヒントなどを実践的に解説します。また、「検査結果は正しい値でなければ、正しい判断と正しい対処ができない」は自明ですが、検査結果の正確性を評価する検証はどんな検査であっても必須とするのがHACCP的であり、その方法としてコントロールサーベイと呼ばれる外部精度評価法の解説と参加法などの紹介をします

## プログラム

13時00分～13時45分 1講 HACCP義務化は時代錯誤な細菌検査を一掃する好機

13時45分～14時30分 2講 HACCPに沿った衛生管理と細菌検査の関係

14時30分～15時15分 3講 細菌検査と検証（コントロールサーベイ）について

質疑応答

15時30分～16時15分 懇親会

講演後に無料の懇親会を当日受け付けで予定しています。奮ってご参加下さい

**FAX 06-7632-3005** 特定非営利法人 近畿 HACCP 実践研究会 事務局行

所属・勤務先	区分	会員の有無（個人・団体・賛助・無）
受講者名		E-mail
		E-mail
ご住所	〒	
連絡先	☎	FAX

ホームページからも申し込み頂けます <https://www.workshop-haccp.org/>